

市制50周年特集号

広報

まつど

1.1

1993年(平成5年)

はばたき みらい まつど50

No.796 ●発行/松戸市 ●編集/広聴部広報課 〒271 松戸市根本387-5
市役所は3日(日)まで休みます
緊急のご用は —66-1111へ



元気いっぱい、未来に向かって (小金北小学校の皆さん)

市議会議長

石井 正 治



明けましておめでとうございます。市民の皆様方には、希望に満ちた新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。日ごろ皆様には、私も市議会議員の議会活動に対し、温かいご支援とご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。松戸市は、昭和18年に市制を施行して以来、早くも今年で五十年の節目の年を迎え、四十六万市民の皆様とともに、心からお祝いをすることが出来ます。誠に喜びに堪えません。特に、皆様方が心待ちにされました総合公園「二十一世紀の森と広場」、文化会館「森のホール21」や博物館のオープンが予定されており、二十一世紀を展望した都市づくりに向かって確実に前進をいたしております。今、社会は国際化、情報化、高齢化が進み、それとともに皆様方の市政に対する要望や関心ことも大きく様変わりいたしております。私も市議会議員もその様な状況を的確に捉え、市民生活の安定と福祉の向上に努め、松戸市を他に誇れる魅力あふれる素晴らしい都市にするため、今後ともより一層尽くしてまいります。何とぞ相変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健勝とご多幸を祈念し、年頭のご挨拶といたします。

市 長

宮 間 満 寿 雄



新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。松戸市は、昭和18年市制施行以来、本年4月1日で五十年を迎えます。市制施行当時の人口四万余人。すべてが戦争遂行に動員され、まちづくりなど思いもよらなかった時代でした。幾多の星霜を重ね、今、本市は人口四十六万を数える首都圏の一大都市として成長、発展してまいりました。本年は、二十一世紀を展望した長期構想の実現をめざして市民の皆様とともに策定した「第四次総合五か年計画」の最終年を迎えますが、「二十一世紀の森と広場」をはじめ文化会館「森のホール21」など各種文化施設の建設事業や、きめ細やかな福祉施策など、より豊かな市民生活の実現をめざす諸施策は順調に進捗しております。私も市長に就任して二十年。新たな決意のもとに、この松戸市を、文化の香り高い活力ある生活都市・心のふれあう豊かな高福祉都市とするため全力を傾注し、皆様から寄せられたご期待とご信託におこたえする所存です。今後とも、一層のご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。皆様のごさらなるご健勝とご多幸を祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

年頭のごあいさつ

まつど・思い出のアルバム

今年の4月1日、松戸市は満五十歳。
昭和18年、当時の松戸町・高木村・馬橋村が合併し、県内で七番目の市として松戸市が誕生してから、五十年が過ぎようとしています。古い写真から、松戸市の歴史を振り返ってみましょう。

昭和18年「松戸市」が誕生

昭和18年4月2日の朝日新聞。「祝福の松戸市制」という見出しで、松戸市の誕生を報じています。



昭和30年ころ・馬橋小学校運動会でのスナップ (田中秀雄さん提供)



昭和30年ころ・角町(現在の松戸1600番地付近)を行進する消防隊 (本田幸雄さん提供)



昭和30年ころ・北松戸、龍善寺付近を走る浅草寿町行きバス。昭和28年に松戸～浅草間に、京成バスが運行を開始しました。(田中秀雄さん提供)



昭和34年・小学校の授業風景 (矢切小学校)



昭和30年ころ・水戸街道(現在の県道松戸野田線、本町付近)

年表

まつど50年

青字…市内の動き
赤字…社会の動き

- 昭和18年
 - 松戸町・高木村・馬橋村が合併し、県下七番目の市として松戸市が誕生(人口四万四千三百三十人、初代市長・門六郎氏)
 - 東京が都制を実施
 - B29本土空襲を開始
 - 日本無条件降伏、終戦
 - 市立国民学校が市立小学校と改称(中部・矢切・南部・北部・東部・高木・高木第一・馬橋小、小金町立小金小)
 - 六・三制男女共学の新学制制定
 - 市立第一・第二・第四・第六中学校開校
 - 公選初代市長に恩田明氏就任
 - 日本国憲法施行
 - 相模台の千葉農業専門学校が千葉大学園芸学部になる
 - 日本国有鉄道、専売公社発足
 - 松戸電報電話局が開局
 - 常磐線松戸～取手間が電化
 - 第一回松戸市文化祭開催
 - 湯川秀樹氏が日本人として初のノーベル賞(物理学賞)を受賞
 - 万満寺金剛力士像が国の重要文化財になる
- 25年
 - 朝鮮戦争始まる
 - 中部小内に市立図書館開設
 - 日米安全保障条約に調印
 - 徳川武定氏が戸定の土地、屋敷(現在の戸定邸)を市へ寄付
 - 松戸駅に東口を開設
 - 元山に自衛隊の前身の保安隊設置
 - NHKテレビ本放送を開始
 - 松戸～浅草間に京成バス運行開始
 - 小金町の大部分を松戸市に編入(人口は六万六千七百九人に)
- 26年
 - 消防本部、消防署制度が発足
 - 市政協力委員制度が発足
 - 青函連絡船洞爺(こつや)丸が転覆
 - 新京成電鉄松戸～京成津田沼間が開通
 - 一円のアルミ貨幣が誕生
 - 沼南村の一部高柳地区などを編入
 - 日本が国際連合に加盟
 - 松戸電報電話局新局社が完成、電話が自動化される
 - 一万円札を発行
 - 皇太子ご成婚
- 27年
 - 市役所が現在の伊勢丹駐車場付近から根本に移転
 - 専修大学松戸高校開校
- 28年
 - 朝鮮戦争始まる
 - 中部小内に市立図書館開設
 - 日米安全保障条約に調印
 - 徳川武定氏が戸定の土地、屋敷(現在の戸定邸)を市へ寄付
 - 松戸駅に東口を開設
 - 元山に自衛隊の前身の保安隊設置
 - NHKテレビ本放送を開始
 - 松戸～浅草間に京成バス運行開始
 - 小金町の大部分を松戸市に編入(人口は六万六千七百九人に)
 - 消防本部、消防署制度が発足
 - 市政協力委員制度が発足
 - 青函連絡船洞爺(こつや)丸が転覆
 - 新京成電鉄松戸～京成津田沼間が開通
 - 一円のアルミ貨幣が誕生
 - 沼南村の一部高柳地区などを編入
 - 日本が国際連合に加盟
 - 松戸電報電話局新局社が完成、電話が自動化される
 - 一万円札を発行
 - 皇太子ご成婚
- 29年
 - 朝鮮戦争始まる
 - 中部小内に市立図書館開設
 - 日米安全保障条約に調印
 - 徳川武定氏が戸定の土地、屋敷(現在の戸定邸)を市へ寄付
 - 松戸駅に東口を開設
 - 元山に自衛隊の前身の保安隊設置
 - NHKテレビ本放送を開始
 - 松戸～浅草間に京成バス運行開始
 - 小金町の大部分を松戸市に編入(人口は六万六千七百九人に)
 - 消防本部、消防署制度が発足
 - 市政協力委員制度が発足
 - 青函連絡船洞爺(こつや)丸が転覆
 - 新京成電鉄松戸～京成津田沼間が開通
 - 一円のアルミ貨幣が誕生
 - 沼南村の一部高柳地区などを編入
 - 日本が国際連合に加盟
 - 松戸電報電話局新局社が完成、電話が自動化される
 - 一万円札を発行
 - 皇太子ご成婚
- 30年
 - 東京が都制を実施
 - B29本土空襲を開始
 - 日本無条件降伏、終戦
 - 市立国民学校が市立小学校と改称(中部・矢切・南部・北部・東部・高木・高木第一・馬橋小、小金町立小金小)
 - 六・三制男女共学の新学制制定
 - 市立第一・第二・第四・第六中学校開校
 - 公選初代市長に恩田明氏就任
 - 日本国憲法施行
 - 相模台の千葉農業専門学校が千葉大学園芸学部になる
 - 日本国有鉄道、専売公社発足
 - 松戸電報電話局が開局
 - 常磐線松戸～取手間が電化
 - 第一回松戸市文化祭開催
 - 湯川秀樹氏が日本人として初のノーベル賞(物理学賞)を受賞
 - 万満寺金剛力士像が国の重要文化財になる
- 31年
 - 朝鮮戦争始まる
 - 中部小内に市立図書館開設
 - 日米安全保障条約に調印
 - 徳川武定氏が戸定の土地、屋敷(現在の戸定邸)を市へ寄付
 - 松戸駅に東口を開設
 - 元山に自衛隊の前身の保安隊設置
 - NHKテレビ本放送を開始
 - 松戸～浅草間に京成バス運行開始
 - 小金町の大部分を松戸市に編入(人口は六万六千七百九人に)
 - 消防本部、消防署制度が発足
 - 市政協力委員制度が発足
 - 青函連絡船洞爺(こつや)丸が転覆
 - 新京成電鉄松戸～京成津田沼間が開通
 - 一円のアルミ貨幣が誕生
 - 沼南村の一部高柳地区などを編入
 - 日本が国際連合に加盟
 - 松戸電報電話局新局社が完成、電話が自動化される
 - 一万円札を発行
 - 皇太子ご成婚
- 32年
 - 東京が都制を実施
 - B29本土空襲を開始
 - 日本無条件降伏、終戦
 - 市立国民学校が市立小学校と改称(中部・矢切・南部・北部・東部・高木・高木第一・馬橋小、小金町立小金小)
 - 六・三制男女共学の新学制制定
 - 市立第一・第二・第四・第六中学校開校
 - 公選初代市長に恩田明氏就任
 - 日本国憲法施行
 - 相模台の千葉農業専門学校が千葉大学園芸学部になる
 - 日本国有鉄道、専売公社発足
 - 松戸電報電話局が開局
 - 常磐線松戸～取手間が電化
 - 第一回松戸市文化祭開催
 - 湯川秀樹氏が日本人として初のノーベル賞(物理学賞)を受賞
 - 万満寺金剛力士像が国の重要文化財になる
- 33年
 - 朝鮮戦争始まる
 - 中部小内に市立図書館開設
 - 日米安全保障条約に調印
 - 徳川武定氏が戸定の土地、屋敷(現在の戸定邸)を市へ寄付
 - 松戸駅に東口を開設
 - 元山に自衛隊の前身の保安隊設置
 - NHKテレビ本放送を開始
 - 松戸～浅草間に京成バス運行開始
 - 小金町の大部分を松戸市に編入(人口は六万六千七百九人に)
 - 消防本部、消防署制度が発足
 - 市政協力委員制度が発足
 - 青函連絡船洞爺(こつや)丸が転覆
 - 新京成電鉄松戸～京成津田沼間が開通
 - 一円のアルミ貨幣が誕生
 - 沼南村の一部高柳地区などを編入
 - 日本が国際連合に加盟
 - 松戸電報電話局新局社が完成、電話が自動化される
 - 一万円札を発行
 - 皇太子ご成婚
- 34年
 - 東京が都制を実施
 - B29本土空襲を開始
 - 日本無条件降伏、終戦
 - 市立国民学校が市立小学校と改称(中部・矢切・南部・北部・東部・高木・高木第一・馬橋小、小金町立小金小)
 - 六・三制男女共学の新学制制定
 - 市立第一・第二・第四・第六中学校開校
 - 公選初代市長に恩田明氏就任
 - 日本国憲法施行
 - 相模台の千葉農業専門学校が千葉大学園芸学部になる
 - 日本国有鉄道、専売公社発足
 - 松戸電報電話局が開局
 - 常磐線松戸～取手間が電化
 - 第一回松戸市文化祭開催
 - 湯川秀樹氏が日本人として初のノーベル賞(物理学賞)を受賞
 - 万満寺金剛力士像が国の重要文化財になる

昭和35年 常盤平団地入居開始 人口急増の時代へ

昭和34年・造成後間もない常盤平
駅前風景

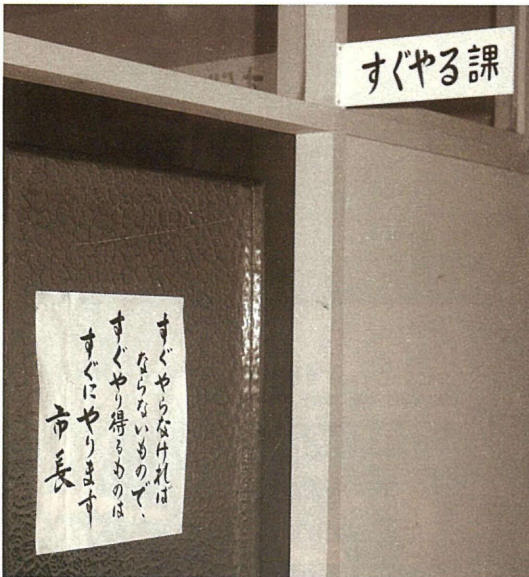


昭和35年・入居が開始された常盤平団地での、引っ越し風景



昭和43年・国道6号線、2中横の立体交差が開通。写真は開通式の様子

昭和44年 すぐやる課誕生



昭和44年・すぐやる課が誕生し、アイデア市長といわれた故・松本清市長とともに、松戸市が全国から注目されました。



昭和44年・道路側溝の補修をする
すぐやる課の職員

46年	45年	44年	43年	42年	41年	40年	39年	38年	37年	36年	35年
<ul style="list-style-type: none"> 市川松戸有料道路が全線開通 運動公園に武道館とプール完成 市川松戸交通公園が開園 妹都市提携 オーストラリア・ポツクスヒル市と姉妹都市提携 日本大学松戸歯学部開校 常磐線複々線化、地下鉄千代田線が乗り入れを開始 旧警察署跡に郵便局庁舎完成 竹ヶ花踏切(○)線橋完成(旧水戸街道の踏切が閉鎖) 常磐線複々線化、地下鉄千代田線が乗り入れを開始 日本大学松戸歯学部開校 オーストラリア・ポツクスヒル市と姉妹都市提携 市川松戸交通公園が開園 運動公園に武道館とプール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 松戸駅新駅舎完成 竹ヶ花踏切(○)線橋完成(旧水戸街道の踏切が閉鎖) 旧警察署跡に郵便局庁舎完成 常磐線複々線化、地下鉄千代田線が乗り入れを開始 日本大学松戸歯学部開校 オーストラリア・ポツクスヒル市と姉妹都市提携 市川松戸交通公園が開園 運動公園に武道館とプール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 市内初のデパート「扇屋」開店 万国博覧会大阪で開催 養護老人ホーム「松風荘」開所 市役所新館完成 光化学スモッグによる公害が問題となり始める 銀座で歩行者天国が始まる 軽井沢に市立林間学園開設 県立松戸養護学校開校 松戸駅新駅舎完成 竹ヶ花踏切(○)線橋完成(旧水戸街道の踏切が閉鎖) 旧警察署跡に郵便局庁舎完成 常磐線複々線化、地下鉄千代田線が乗り入れを開始 日本大学松戸歯学部開校 オーストラリア・ポツクスヒル市と姉妹都市提携 市川松戸交通公園が開園 運動公園に武道館とプール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 松戸税務署が小根本に移転 アポロ11号による人類初の月面踏査 すぐやる課が誕生 市内初のデパート「扇屋」開店 万国博覧会大阪で開催 養護老人ホーム「松風荘」開所 市役所新館完成 光化学スモッグによる公害が問題となり始める 銀座で歩行者天国が始まる 軽井沢に市立林間学園開設 県立松戸養護学校開校 松戸駅新駅舎完成 竹ヶ花踏切(○)線橋完成(旧水戸街道の踏切が閉鎖) 旧警察署跡に郵便局庁舎完成 常磐線複々線化、地下鉄千代田線が乗り入れを開始 日本大学松戸歯学部開校 オーストラリア・ポツクスヒル市と姉妹都市提携 市川松戸交通公園が開園 運動公園に武道館とプール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 八ヶ崎に公設地方卸売市場を開設 第九代市長に松本清氏就任 東京大学紛争激化、入試が中止に 松戸警察署が宮前町から小根本に移転 東名高速道路全線開通 松戸税務署が小根本に移転 アポロ11号による人類初の月面踏査 すぐやる課が誕生 市内初のデパート「扇屋」開店 万国博覧会大阪で開催 養護老人ホーム「松風荘」開所 市役所新館完成 光化学スモッグによる公害が問題となり始める 銀座で歩行者天国が始まる 軽井沢に市立林間学園開設 県立松戸養護学校開校 松戸駅新駅舎完成 竹ヶ花踏切(○)線橋完成(旧水戸街道の踏切が閉鎖) 旧警察署跡に郵便局庁舎完成 常磐線複々線化、地下鉄千代田線が乗り入れを開始 日本大学松戸歯学部開校 オーストラリア・ポツクスヒル市と姉妹都市提携 市川松戸交通公園が開園 運動公園に武道館とプール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 中央公園に市営プール完成 移動図書館「みどり号」巡回開始 超高層霞が関ビル完成 川端康成氏ノーベル文学賞受賞 郵便番号制度開始 八ヶ崎に公設地方卸売市場を開設 第九代市長に松本清氏就任 東京大学紛争激化、入試が中止に 松戸警察署が宮前町から小根本に移転 東名高速道路全線開通 松戸税務署が小根本に移転 アポロ11号による人類初の月面踏査 すぐやる課が誕生 市内初のデパート「扇屋」開店 万国博覧会大阪で開催 養護老人ホーム「松風荘」開所 市役所新館完成 光化学スモッグによる公害が問題となり始める 銀座で歩行者天国が始まる 軽井沢に市立林間学園開設 県立松戸養護学校開校 松戸駅新駅舎完成 竹ヶ花踏切(○)線橋完成(旧水戸街道の踏切が閉鎖) 旧警察署跡に郵便局庁舎完成 常磐線複々線化、地下鉄千代田線が乗り入れを開始 日本大学松戸歯学部開校 オーストラリア・ポツクスヒル市と姉妹都市提携 市川松戸交通公園が開園 運動公園に武道館とプール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 中央公園内に初の市営テニスコートオープン 中央公園内に初の市営テニスコートオープン 市民会館が開館 県立小金高校、聖徳学園短大が開校 小金支所、小金消防署の合同庁舎が完成 中央公園内に初の市営テニスコートオープン 日本の人口が一億人を突破 市立病院が小山から上本郷へ移転 消防本部と中央消防署の合同庁舎完成 中央公園内に市営プール完成 移動図書館「みどり号」巡回開始 超高層霞が関ビル完成 川端康成氏ノーベル文学賞受賞 郵便番号制度開始 八ヶ崎に公設地方卸売市場を開設 第九代市長に松本清氏就任 東京大学紛争激化、入試が中止に 松戸警察署が宮前町から小根本に移転 東名高速道路全線開通 松戸税務署が小根本に移転 アポロ11号による人類初の月面踏査 すぐやる課が誕生 市内初のデパート「扇屋」開店 万国博覧会大阪で開催 養護老人ホーム「松風荘」開所 市役所新館完成 光化学スモッグによる公害が問題となり始める 銀座で歩行者天国が始まる 軽井沢に市立林間学園開設 県立松戸養護学校開校 松戸駅新駅舎完成 竹ヶ花踏切(○)線橋完成(旧水戸街道の踏切が閉鎖) 旧警察署跡に郵便局庁舎完成 常磐線複々線化、地下鉄千代田線が乗り入れを開始 日本大学松戸歯学部開校 オーストラリア・ポツクスヒル市と姉妹都市提携 市川松戸交通公園が開園 運動公園に武道館とプール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 常盤平支所を設置 常盤平支所を設置 北松戸に初の市立保育所が開所 米ケネディ大統領が暗殺される 県の出先機関東葛飾支庁が開設 観光梨園始まる 東海道新幹線が開通 東京オリンピックが開催 市民会館が開館 県立小金高校、聖徳学園短大が開校 小金支所、小金消防署の合同庁舎が完成 中央公園内に初の市営テニスコートオープン 日本の人口が一億人を突破 市立病院が小山から上本郷へ移転 消防本部と中央消防署の合同庁舎完成 中央公園内に市営プール完成 移動図書館「みどり号」巡回開始 超高層霞が関ビル完成 川端康成氏ノーベル文学賞受賞 郵便番号制度開始 八ヶ崎に公設地方卸売市場を開設 第九代市長に松本清氏就任 東京大学紛争激化、入試が中止に 松戸警察署が宮前町から小根本に移転 東名高速道路全線開通 松戸税務署が小根本に移転 アポロ11号による人類初の月面踏査 すぐやる課が誕生 市内初のデパート「扇屋」開店 万国博覧会大阪で開催 養護老人ホーム「松風荘」開所 市役所新館完成 光化学スモッグによる公害が問題となり始める 銀座で歩行者天国が始まる 軽井沢に市立林間学園開設 県立松戸養護学校開校 松戸駅新駅舎完成 竹ヶ花踏切(○)線橋完成(旧水戸街道の踏切が閉鎖) 旧警察署跡に郵便局庁舎完成 常磐線複々線化、地下鉄千代田線が乗り入れを開始 日本大学松戸歯学部開校 オーストラリア・ポツクスヒル市と姉妹都市提携 市川松戸交通公園が開園 運動公園に武道館とプール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 常盤平支所を設置 常盤平支所を設置 北松戸に初の市立保育所が開所 米ケネディ大統領が暗殺される 県の出先機関東葛飾支庁が開設 観光梨園始まる 東海道新幹線が開通 東京オリンピックが開催 市民会館が開館 県立小金高校、聖徳学園短大が開校 小金支所、小金消防署の合同庁舎が完成 中央公園内に初の市営テニスコートオープン 日本の人口が一億人を突破 市立病院が小山から上本郷へ移転 消防本部と中央消防署の合同庁舎完成 中央公園内に市営プール完成 移動図書館「みどり号」巡回開始 超高層霞が関ビル完成 川端康成氏ノーベル文学賞受賞 郵便番号制度開始 八ヶ崎に公設地方卸売市場を開設 第九代市長に松本清氏就任 東京大学紛争激化、入試が中止に 松戸警察署が宮前町から小根本に移転 東名高速道路全線開通 松戸税務署が小根本に移転 アポロ11号による人類初の月面踏査 すぐやる課が誕生 市内初のデパート「扇屋」開店 万国博覧会大阪で開催 養護老人ホーム「松風荘」開所 市役所新館完成 光化学スモッグによる公害が問題となり始める 銀座で歩行者天国が始まる 軽井沢に市立林間学園開設 県立松戸養護学校開校 松戸駅新駅舎完成 竹ヶ花踏切(○)線橋完成(旧水戸街道の踏切が閉鎖) 旧警察署跡に郵便局庁舎完成 常磐線複々線化、地下鉄千代田線が乗り入れを開始 日本大学松戸歯学部開校 オーストラリア・ポツクスヒル市と姉妹都市提携 市川松戸交通公園が開園 運動公園に武道館とプール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 常盤平支所を設置 常盤平支所を設置 北松戸に初の市立保育所が開所 米ケネディ大統領が暗殺される 県の出先機関東葛飾支庁が開設 観光梨園始まる 東海道新幹線が開通 東京オリンピックが開催 市民会館が開館 県立小金高校、聖徳学園短大が開校 小金支所、小金消防署の合同庁舎が完成 中央公園内に初の市営テニスコートオープン 日本の人口が一億人を突破 市立病院が小山から上本郷へ移転 消防本部と中央消防署の合同庁舎完成 中央公園内に市営プール完成 移動図書館「みどり号」巡回開始 超高層霞が関ビル完成 川端康成氏ノーベル文学賞受賞 郵便番号制度開始 八ヶ崎に公設地方卸売市場を開設 第九代市長に松本清氏就任 東京大学紛争激化、入試が中止に 松戸警察署が宮前町から小根本に移転 東名高速道路全線開通 松戸税務署が小根本に移転 アポロ11号による人類初の月面踏査 すぐやる課が誕生 市内初のデパート「扇屋」開店 万国博覧会大阪で開催 養護老人ホーム「松風荘」開所 市役所新館完成 光化学スモッグによる公害が問題となり始める 銀座で歩行者天国が始まる 軽井沢に市立林間学園開設 県立松戸養護学校開校 松戸駅新駅舎完成 竹ヶ花踏切(○)線橋完成(旧水戸街道の踏切が閉鎖) 旧警察署跡に郵便局庁舎完成 常磐線複々線化、地下鉄千代田線が乗り入れを開始 日本大学松戸歯学部開校 オーストラリア・ポツクスヒル市と姉妹都市提携 市川松戸交通公園が開園 運動公園に武道館とプール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 常盤平支所を設置 常盤平支所を設置 北松戸に初の市立保育所が開所 米ケネディ大統領が暗殺される 県の出先機関東葛飾支庁が開設 観光梨園始まる 東海道新幹線が開通 東京オリンピックが開催 市民会館が開館 県立小金高校、聖徳学園短大が開校 小金支所、小金消防署の合同庁舎が完成 中央公園内に初の市営テニスコートオープン 日本の人口が一億人を突破 市立病院が小山から上本郷へ移転 消防本部と中央消防署の合同庁舎完成 中央公園内に市営プール完成 移動図書館「みどり号」巡回開始 超高層霞が関ビル完成 川端康成氏ノーベル文学賞受賞 郵便番号制度開始 八ヶ崎に公設地方卸売市場を開設 第九代市長に松本清氏就任 東京大学紛争激化、入試が中止に 松戸警察署が宮前町から小根本に移転 東名高速道路全線開通 松戸税務署が小根本に移転 アポロ11号による人類初の月面踏査 すぐやる課が誕生 市内初のデパート「扇屋」開店 万国博覧会大阪で開催 養護老人ホーム「松風荘」開所 市役所新館完成 光化学スモッグによる公害が問題となり始める 銀座で歩行者天国が始まる 軽井沢に市立林間学園開設 県立松戸養護学校開校 松戸駅新駅舎完成 竹ヶ花踏切(○)線橋完成(旧水戸街道の踏切が閉鎖) 旧警察署跡に郵便局庁舎完成 常磐線複々線化、地下鉄千代田線が乗り入れを開始 日本大学松戸歯学部開校 オーストラリア・ポツクスヒル市と姉妹都市提携 市川松戸交通公園が開園 運動公園に武道館とプール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 常盤平支所を設置 常盤平支所を設置 北松戸に初の市立保育所が開所 米ケネディ大統領が暗殺される 県の出先機関東葛飾支庁が開設 観光梨園始まる 東海道新幹線が開通 東京オリンピックが開催 市民会館が開館 県立小金高校、聖徳学園短大が開校 小金支所、小金消防署の合同庁舎が完成 中央公園内に初の市営テニスコートオープン 日本の人口が一億人を突破 市立病院が小山から上本郷へ移転 消防本部と中央消防署の合同庁舎完成 中央公園内に市営プール完成 移動図書館「みどり号」巡回開始 超高層霞が関ビル完成 川端康成氏ノーベル文学賞受賞 郵便番号制度開始 八ヶ崎に公設地方卸売市場を開設 第九代市長に松本清氏就任 東京大学紛争激化、入試が中止に 松戸警察署が宮前町から小根本に移転 東名高速道路全線開通 松戸税務署が小根本に移転 アポロ11号による人類初の月面踏査 すぐやる課が誕生 市内初のデパート「扇屋」開店 万国博覧会大阪で開催 養護老人ホーム「松風荘」開所 市役所新館完成 光化学スモッグによる公害が問題となり始める 銀座で歩行者天国が始まる 軽井沢に市立林間学園開設 県立松戸養護学校開校 松戸駅新駅舎完成 竹ヶ花踏切(○)線橋完成(旧水戸街道の踏切が閉鎖) 旧警察署跡に郵便局庁舎完成 常磐線複々線化、地下鉄千代田線が乗り入れを開始 日本大学松戸歯学部開校 オーストラリア・ポツクスヒル市と姉妹都市提携 市川松戸交通公園が開園 運動公園に武道館とプール完成

まつど・思い出のアルバム



昭和46年
オーストラリアの
ボックス・ヒル市と
姉妹都市に

ボックス・ヒル市との姉妹都市提携を機に、市の木としてユーカリが指定されました。

昭和48年・松戸駅西口都市改造工事



昭和49年・第1回松戸まつり（従来の産業まつりを改名）を開催

昭和49年・伊勢丹松戸店オープン



昭和53年・ごみの4分別収集を開始



56年

55年

54年

53年

52年

51年

50年

49年

48年

47年

- 冬季オリンピック札幌大会開催
- 栗ヶ沢公園庭球場オープン
- 沖縄が日本に復帰
- 最初の市民センター常盤平にオープン
- 日中国交正常化、パンダ二頭が贈られる
- 運動公園に野球場完成
- 第一回市民運動会を開催
- 円が変動相場制へ移行
- 国鉄武蔵野線（新松戸～府中本町間）開通
- 松本市長急逝に伴う市長選挙で第十一代市長に宮間満寿雄（現市長）が当選
- 第一次石油ショック
- 千葉国民体育大会（若潮団地）開催、市内では庭球と自転車競技を実施
- 江崎玲於奈氏ノーベル物理学賞を受賞
- 市立図書館の新館オープン
- 佐藤栄作元首相がノーベル平和賞受賞
- 第一回ごもまつりを開催
- 第一回松戸まつり（従来の産業まつりを改称）を開催
- 文化ホールオープン
- 第一次総合五カ年計画がスタート
- 伊勢丹松戸店が開店
- 山陽新幹線（新大塚～博多間）開通
- ベトナム戦争終結
- 市立松戸高校が開校
- 健康増進センターがオープン
- 野菊野・牧の原・梨香台団地入居開始
- ロッキード事件発覚
- 総合福祉会館・青少年会館が開館
- 衛生会館が開館
- プレハブ校舎完全解消
- 休日夜間急病診療所開設
- 松戸市長期構想決定
- 休日歯科診療所開設
- 休日の四分別収集始まる
- 松雲亭完成
- 成田新東京国際空港が開港
- 市立林間学園白樺高原荘が完成
- 武蔵野線の新松戸～西船橋間が完成し全線開通
- 国立大学の共通一次試験制度始まる
- 松戸花火大会十五年ぶりに復活
- 松戸三郷有料道路が開通
- 東部スポーツパークの体育館とプールが完成
- 勤労会館、婦人会館が開館
- 生きがい福祉事業団が発足
- フリーセンター（体育館・プールなど）完成
- 県下初の障害者福祉都市の指定を受ける
- 東部クリーンセンター、資源リサイクルセンター完成
- 生きがい福祉センターオープン
- 市民劇場オープン



昭和62年・常盤平さくら通りが、「日本の道百選」に選ばれました。



平成2年・「ごみを減らす課」が誕生

平成5年
21世紀の森と広場がオープン
文化会館と博物館も
園内にオープンします

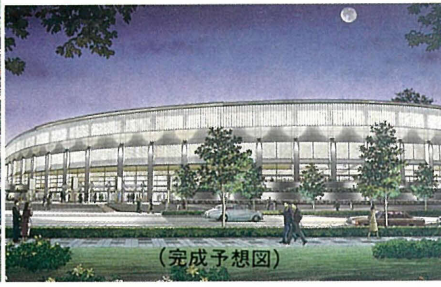
総合公園「21世紀の森と広場」と博物館は今春同時にオープンします。文化会館は昨年、愛称が「森のホール21」に決まり、11月のオープンを目指しています。



総合公園・21世紀の森と広場

松戸市立博物館

文化会館・森のホール21



(完成予想図)

4年	3年	2年	平成元年	63年	62年	61年	60年	59年	58年	57年
<ul style="list-style-type: none"> ● 大金平消防署が開署 	<ul style="list-style-type: none"> ● 戸定が丘歴史公園オープン ● ソ連邦消滅、独立国家共同体が誕生 ● 公立学校の週五日制スタート ● 毛利衛さん搭乗のスペースシャトル打ち上げ成功 	<ul style="list-style-type: none"> ● 消防訓練センターがオープン ● 天安門事件(中国・北京)が起こる ● ごみを減らす課が誕生 ● 中学校給食が二校で開始 ● 財松戸市国際交流協会、(駒まつど街と水辺の緑化基金が設立) ● 中東で湾岸戦争が起こる ● 統一ドイツ誕生 ● 北総線全線開通 ● 長崎県雲仙普賢岳で大規模火砕流が発生 	<ul style="list-style-type: none"> ● 日暮クリーンセンター完成 ● 旅券事務所東葛分室がオープン ● 松戸駅市民ギャラリーオープン ● 個人情報保護条例が施行 ● 消費税込導入 	<ul style="list-style-type: none"> ● 青函トンネル開通(青函連絡船廃止) ● 瀬戸大橋開通 ● 総務部に婦人担当室(現在女性課)を設置 	<ul style="list-style-type: none"> ● 消費生活センターオープン ● ティーサービスセンター「松寿園」オープン ● 国鉄民営化、JRになる ● 夜間急病救急医療システムがスタート ● 松戸駅西口デッキ完成 ● 松戸駅西口地下駐車場が完成 ● ソ連子エルンブイリ原発事故発生 ● 男女雇用機会均等法施行 ● 夜間急病救急医療システムがスタート ● 松戸駅西口デッキ完成 ● 消費生活センターオープン ● ティーサービスセンター「松寿園」オープン 	<ul style="list-style-type: none"> ● 厚生省からヘルスバイオニアタウンの指定を受ける ● 松戸駅西口地下駐車場が完成 ● ソ連子エルンブイリ原発事故発生 ● 夜間急病救急医療システムがスタート ● 松戸駅西口デッキ完成 ● 男女雇用機会均等法施行 ● ソ連子エルンブイリ原発事故発生 ● 夜間急病救急医療システムがスタート ● 松戸駅西口デッキ完成 ● 男女雇用機会均等法施行 ● ソ連子エルンブイリ原発事故発生 	<ul style="list-style-type: none"> ● 松戸東警察署が開署 ● 電々公社、専売公社が民営化 ● 中央ゲートボール場完成 ● 日航ジャンボ機墜落 ● 厚生省からヘルスバイオニアタウンの指定を受ける ● 松戸駅西口地下駐車場が完成 ● ソ連子エルンブイリ原発事故発生 ● 夜間急病救急医療システムがスタート ● 松戸駅西口デッキ完成 ● 男女雇用機会均等法施行 ● ソ連子エルンブイリ原発事故発生 	<ul style="list-style-type: none"> ● 小倉原体育館開館 ● 自転車放置防止条例を施行 ● 一万円、五千円、千円の新札発行 ● 市役所の窓口業務オンライン化 ● 金融機関の第二土曜日休業が始まる ● 市内全小中学校に視聴覚機器を配備 ● 消防局新庁舎が完成 ● 東北新幹線・上越新幹線開通 ● 松戸駅西口ショッピングモール完成 ● 第一回松戸マラソン開催 ● 五百円硬貨発行 	<ul style="list-style-type: none"> ● 第一回松戸マラソン開催 ● 松戸駅西口ショッピングモール完成 ● 東北新幹線・上越新幹線開通 ● 消防局新庁舎が完成 ● 市内全小中学校に視聴覚機器を配備 ● 金融機関の第二土曜日休業が始まる ● 市役所の窓口業務オンライン化 ● 自転車放置防止条例を施行 ● 一万円、五千円、千円の新札発行 ● 小倉原体育館開館 ● 松戸東警察署が開署 ● 電々公社、専売公社が民営化 ● 中央ゲートボール場完成 ● 日航ジャンボ機墜落 ● 厚生省からヘルスバイオニアタウンの指定を受ける ● 松戸駅西口地下駐車場が完成 ● ソ連子エルンブイリ原発事故発生 ● 夜間急病救急医療システムがスタート ● 松戸駅西口デッキ完成 ● 男女雇用機会均等法施行 ● ソ連子エルンブイリ原発事故発生 	<ul style="list-style-type: none"> ● 五百円硬貨発行 ● 第一回松戸マラソン開催 ● 松戸駅西口ショッピングモール完成 ● 東北新幹線・上越新幹線開通 ● 消防局新庁舎が完成 ● 市内全小中学校に視聴覚機器を配備 ● 金融機関の第二土曜日休業が始まる ● 市役所の窓口業務オンライン化 ● 自転車放置防止条例を施行 ● 一万円、五千円、千円の新札発行 ● 小倉原体育館開館 ● 松戸東警察署が開署 ● 電々公社、専売公社が民営化 ● 中央ゲートボール場完成 ● 日航ジャンボ機墜落 ● 厚生省からヘルスバイオニアタウンの指定を受ける ● 松戸駅西口地下駐車場が完成 ● ソ連子エルンブイリ原発事故発生 ● 夜間急病救急医療システムがスタート ● 松戸駅西口デッキ完成 ● 男女雇用機会均等法施行 ● ソ連子エルンブイリ原発事故発生

未来の松戸を 描いてみたら...



21世紀の松戸駅

中部小学校四年 照沼 敦朗くん



透明な東京ドームみたいなカプセルに覆われた街をつくり、特急電車や動く歩道がその中を走るように考えました。車は公害がないようにし、空気はいつもきれいです。自然は残してほしいと思います。

みらいのぼくの松戸研究所

殿平賀小学校二年 磯村 亮輔くん



ぼくは、松戸市に動物や植物の研究所が、あったらよいと思います。三才の時、ぼくの家回りには、ホタルがたくさんいました。小さな平家ポータルで、ぼくの手の中で光っていました。

ぼくは、おじぎ草がほしくてかたがたいけれど、日本では、自ぜんに生えていていいです。父や母は、「小さい時、学校の帰り道の土手にいっぱいあった」と話していました。ぼくは、「おじぎ草をさがしてふやしてみたい」と思っています。松戸にだって、こんなにかわいい草があると言えようになりたいです。

そこで、考えたのは、ぼくの松戸に小さな生き物を育てあげられる研究所を作りたいです。ぼくのいなかには、いでん学研究所があります。黄色のさくらんぼや、ぼくたちにも育てられるカイコなどたくさんいる生き物がいっぱいいます。ぼくの町には、もっとすばらしいバイオの研究所があります。たまたまがふ化する所が、だれでもガラス越しに見ることが出来ます。

ぼくが、大きくなって、その研究所で色々な生き物を育てあげたいと思います。ぼくが、今できることは、水道のじゃ口をしっかりとめて、水を大切にすることです。食事をのこさず食べて、生ごみを出さないようにすることぐらいしかできません。けれど、ホタルがすめるような空気がきれいで、みどりがたくさんある松戸市をつくって一人になりたいと思います。

市制施行五十周年記念
小・中学校児童生徒絵画・作文コンクール
最優秀・優秀作品を展示します

二十一世紀の松戸市を担う子供たちに、未来の松戸市について考えてもらい、夢や希望を自由に思い描いてもらいました。

市内の小・中学校から、絵画七百四十二点、作文九百二十一点の応募があり、上欄で紹介した最優秀賞を始め、百四十四点の入賞が決まりました。

最優秀・優秀作品が、次のとおり展示されます。
期日：1月16日(土)～29日(金)

場所：松戸駅市民ギャラリー

展示作品・小学校の部：
〔絵画・最優秀賞〕照沼敦朗(中部小)〔同・優秀賞〕安藤真璃子(松ヶ丘小)、宮本寛之(常盤平第三小)、山下昌起(松ヶ丘小)、山崎浩子(聖徳大学付属小)、須賀健雄(矢切小)〔作文・最優秀賞〕磯村亮輔(殿平賀小)〔同・優秀賞〕武田浩平(第三中)〔同・優秀賞〕加藤めぐみ(新松戸南中)、鹿野彰(第三中)、竹谷郁衣(第二中)、竹丸紀久恵(第五中)、福山輝彦(常盤平中)〔作文・最優秀賞〕丹藤美友紀(牧野原中)〔同・優秀賞〕納富健(小金中)、梅山文暁(金ヶ作中)、齋藤恵(第二中)、吉野佳代子(第三中)、高嶋美佳(和名ヶ谷中)〔敬称略〕
※絵画は、佳作(小学生四十点、中学生二十点)も展示されます。

五十周年準備室

よこすかウィンドアンサンブル・ニューイヤークンサート
1月17日(日)午後2時開演
会場市民会館 費用無料
内容ホルスト「吹奏楽のための組曲第一番」、ヨハン・シュトラウス「皇帝円舞曲」など
☎八鳴会 69-1470番

母子家庭巡回相談会

母子相談員、母子福祉推進員、福祉事務所職員が相談に当たります。

1月11日(月)午後1時30分～3時30分 会場東部支所
☎福祉事務所福祉係

	臨時保母	非常勤保育従事職員
対象	保母の資格を持つ55歳くらいまでの健康で保育に熟意のある人	55歳くらいまでの健康で保育に熟意のある人
勤務時間	平日…午前9時～午後4時 土曜日…午前9時～正午 時給…840円(健康保険、厚生年金制度あり)	朝…午前8時～9時 夕方…午後4時～6時 土曜日…正午～午後3時 時給…800円
賃金	交通費…月額7,500円まで(2キロ以上)	交通費…月額6,000円まで(2キロ以上)
勤務場所	市立保育所	市立保育所

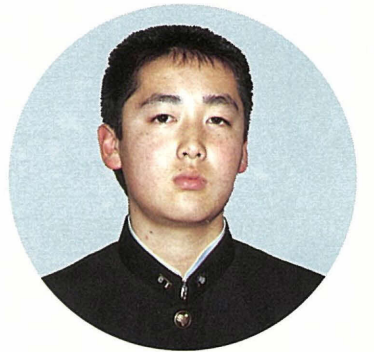
☎保育所課管理係



子供たちが自由に思い描く未来の松戸は、どのようなものでしょうか。市制施行五十周年を記念して行われた、小・中学校児童生徒の絵画と作文コンクールの出品作から、各部門の最優秀作品を紹介いたします。
 ※このコンクールの入賞作品が、松戸駅市民ギャラリーに展示されます。詳しくは右ページ下段の案内をご覧ください。

近未来の松戸駅周辺

第三中学校一年 武田 浩平くん



四十年後ぐらいの松戸をイメージしました。
 大きな宇宙ステーションのようなか建物なども入れ、温度や空気の状態なども調整できるよつにします。
 リニアモーターカーも走らせたいです。緑を大事にした明るい街がいいですね。

二十歳の誕生日に

牧野原中学校一年 丹藤美友紀さん



二十年十月五日、今日は私の二十歳の誕生日。二十世紀まであと八十日余りとなりました。私の住んでいる松戸市はこの八年間、市民が一体となって「住みよい町づくり、きれいな水づくり」を推進してきました。その成果は市のいたる所に現れてきたので、私は二十歳の誕生日を記念して松戸めぐりをするつもりになりました。

駅から江戸川に向かって歩いていくと、石畳のわきには、ベゴニアが赤・ピンク・白と延々と続いています。葉も花に負けないほど鮮やかな緑色をしています。市を走る車やバスからはほとんどけむりがでていないので、こんなに花も元気なのです。やがて、春雨橋にかかる坂川が見えてきました。

「住みよい町づくり、きれいな水づくり」の一環として、下水道・汚水処理施設が完備され、坂川は八年前には想像もつかなかったほどきれいになっていました。そう言えば、私の出身校である牧野原中学校のすぐ前から流れ出す春木川もすいぶんきれいになりました。八年前まで、私は春木川が

川であることを知りませんでした。それもそのはず工場からの排水や生活排水などで、それはもう目をおおいたくなるほどの汚水でした。川とは呼べなかつたのです。それが、市民一人ひとりの自覚によって、春木川が川として復活できたのです。一週間後、小学生達によって、メダカが千匹放流されるのです。私は一週間後のメダカの放流を絶対に見に行こうと思っています。

きれいな坂川をあとにして、今度は駅の東側にある中央公園に行ってみました。数多くある木々が少し紅葉しはじめています。小さな子供達は走り、大人達はゆったりと体を休めています。道にも広場にも、ゴミ

は全くと言っていいほど落ちていません。だれかがそうじをしているというわけではなく、市民一人ひとりの協力があったことなのです。私ほとても気分のいい時を過ごしていました。今日の松戸めぐりは、松戸市のほんの一部分でしたが、「住みよい町づくり、きれいな水づくり」運動は、松戸市全体に実を結んだのです。私は、市民の一人として松戸市をほこりに思っています。

さあ、次は老人福祉センターに行かなくては……。二年前から週に一度、お年寄りの方々と音楽を楽しむ時間をもっているのです。さて、今日はおばあちゃん達、何の歌をうたうのかしら……。

文化ホール特別展

子どものあそびーいま・むかしー

古い時代から子供たちは、遊びの中から創造性を育ててきました。
 現在、子供たちの生活は大きく変わりました。遊びはどうでしょうか。
 郷土の遊びを見直し、親と子が語り合える場として開催します。

会期：1月8日(金)～3月21日(日)、午前10時～午後6時(月曜休館)

会場：文化ホール

費用：無料

文化ホール ☎67-7810番

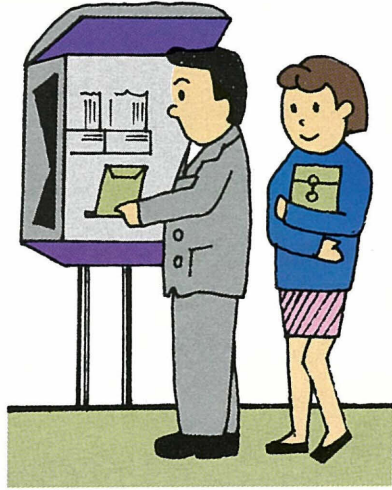
日 時	内 容	実 演 者	
1/16(土)	午後2時～3時30分	お年玉、ピー玉、おはじきなど	根守 洋子さん
17(日)		べーごま、こま、たごなど	鈴木 襄さん
23(土)		紙芝居実演	福村 治雄さん
24(日)		紙鉄砲、ねんぼうなど	岩佐 敏雄さん
3/20(土)		ドンブリ笛、草笛など	大井 弘好さん
21(日)		竹とんぼ、ピョンピョンなど	戸張伝兵衛さん

コーナー	展 示 内 容
比べてみよう昔と今	世代別に遊びについて特色を探ります。
遊びの歴史	古代からの遊びの資料を展示します。 起こし絵、双八(はるまじ)、石けり、めんこなど
おじいちゃん、おばあちゃんの時代	大正から昭和20年ごろまでの子供の遊びを、古きからの聞きとりをもとに再現します。 竹馬、竹トンボ、羽子板、お手玉など
紙芝居と物売り	自転車に乗せてやって来る紙芝居屋を再現展示します。
お父さん、お母さんの時代	昭和20年代から40年代の小学生のあそびを紹介します。駄菓子屋と、その茶の間も再現。 花火、ぬりえ、セルロイド、フラーブをする人形、ちゃぶ台など
松戸の小学校	市内の学校の歴史と、制度の変遷を紹介いたします。
昔の学校	木造校舎の教室で展開された授業風景を再現します。 掛け図、お弁当温め箱、そろばん、オルガンなど
ドラマ・シブター「あした天気になーれ」文字の日記	昭和20年代から40年代に小学生時代を過ごした人の思い出を語った作品。80インチスフリーンで上映。
まつど・未来の遊び	現在の子供たちの遊びと、50年後の遊びを考えます。 コンピュータで自由に遊びを描きましょう。

2月から

住民票、戸籍謄・抄本に新サービス

各支所に、休日夜間申請受付ボックスを設置



各支所に、休みの日や夜間でも住民票の写しや戸籍謄本・抄本が請求できるよう、休日夜間申請受付ボックスを設置します(小金支所には、支所の移転時に設置します)。

処理方法：申請の翌日か休日の翌日に処理をして、申請者に郵送します。また、窓口でも交付できます。

申請できるもの：住民票の写し、戸籍謄本・抄本

申請者の範囲：本人と同一世帯に属する人(戸籍の場合は同居者に限りません)

手数料：住民票の写し 二百円、戸籍謄本・抄本 四百円

※出生届や婚姻届などの戸籍の届けや、転入・転出などの届けは取り扱いません。

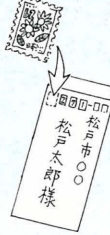
松戸市民課

申請方法

1 備え付けの申請書(住民票、戸籍謄本・抄本)に必要事項をご記入ください。



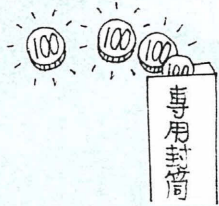
2 返信用封筒に、あなたの住所・氏名をお書きください(返信用封筒はご用意ください)。



3 返信用封筒に切手(62円)を張ってください(切手がない場合は、現金をご用意ください)。

4 手数料をご用意ください。

住民票の写し	1通	200円
戸籍謄本	1通	400円
戸籍抄本	1通	400円



5 申請書・返信用封筒・手数料を備え付けの専用封筒に入れ、封をしてボックスへ入れてください。

市民会館

期日	内容	開演時間
1/9(土)	東京バレエ劇場馬橋研究所/バレエ発表会 白雪姫、白鳥の湖	17:00
10(日)	アニメセンター漫画映画会 ☆	10:30・14:00
17(日)	小金高校OBニューイヤーコンサート	15:00
24(日)	劇団飛行船「7匹のこやぎと狼」 ☆	11:00・14:00
2/3(水)	新入学おめでとう大会	14:00

※月曜日は休館。☆印のついている催し物は有料です。
☎市民会館 ☎68-1237~9番

市民劇場

期日	内容	開演時間
1/6(水)	大谷ピアノクラシックコンサート ☆	18:30
10(日)	若草会ピアノ・声楽試演会	10:30
15(金)	ピアノ発表会	13:00
17(日)	ピアノ発表会	13:00
22(金)	みのり台混声合唱団	18:30
23(土)	ポピュラーコンサート発表会 ☆	13:30
31(日)	紫耀会日本舞踊発表会	12:00

※月曜日は休館。☆印のついている催し物は有料です。
☎市民劇場 ☎68-0070番

松戸駅市民ギャラリー

期日	1/8(木)まで	1/9(土)~15(金)	1/16(土)~29(金)	1/30(土)~2/5(金)
東	第44回 千葉県美術展 入選者展	アトリエ・ロビン総合 手芸作品展	松戸市制50周年 記念事業 小・中学校 絵画作文 コンクール 作品展	遠藤晃子展
西		松戸フォト グループ 写真展	松戸川柳会 川柳作品展	

☎社会教育課成人教育係 ☎66-7462番

文化ホールギャラリー

期日	内容
1/5(火)~10(日)	松戸美術会展
13(水)~17(日)	松戸市小中学校造形作品展
20(水)~24(日)	松戸市小中学校書初展
26(金)~31(日)	百星会てん刻・刻字作品展 明るい選挙学習作品展
2/3(水)~7(日)	子ども展松戸地区展

※月曜日は休館。開館時間…午前10時~午後6時
☎文化ホール ☎67-7810番

おはなしキャラバン

期日	時間	費用	対象	会場
1/7(水)	午後3時~4時	無 料	3歳以上の子どもが対象	六実市民センター
8(金)				馬橋東市民センター
9(土)	午前10時30分~11時30分			小金原市民センター
13(水)				図書館本館
14(木)				五香市民センター
21(水)				常盤平市民センター
22(金)	午後3時~4時			新松戸市民センター
27(水)				図書館本館
28(木)				松飛台市民センター
2/3(水)				図書館本館

でんわおはなしキャラバン ☎63-9999番
☎市立図書館 ☎65-5115番

戸定歴史館

期日	内容
1/31(日)まで	通常展示(華族の婚礼調度などの工芸品・絵画などを中心に展示)
2/2(火)~5(金)	は展示替えのため休館です。

※月曜日は休館。入館時間…午前9時30分~午後4時30分、入館料…大人51円・小中学生20円
☎戸定歴史館 ☎62-2050番

松戸市民の歌に あなたの歌詞を



市制施行五十周年の記念行事の一つとして、市民の皆さんに幅広く歌っていただける「松戸市民の歌」を制作することになりました。作曲は、合唱曲「落葉松」(からまつ)などの作品で有名な作曲家・小林秀雄氏。この歌が、市民の皆さん自身の歌になるよう、歌詞を募集します。

松戸らしさを表現している「水と緑と太陽と大地」と人間愛をイメージできる歌詞をお願いします。

対象：市内在住・在勤・在学の人

形式：新鮮ですが、軽く、だれもが歌える歌で、オリジナル(未発表)作品で



あれば形式・文字数とも自由です(曲の長さは三~五分を予定)。歌詞には「松戸市民の歌」とは別に、標題(題名)を付けてください。

審査員：小林秀雄氏(聖徳大学音楽科教授・音楽科長、作曲家)、峯陽氏(詩人)ほか数名

賞：特選(最優秀賞)一人
入選(優秀賞)二人で、賞状と副賞(特選者には十万円、入選者には五万円)を贈呈。
発表：広報まつど紙上で発表

※作品は、場合により、専門家によって補作・改訂します。

※作品は返却しません。入選に関する著作権は市に帰属します。

☎2月28日(日)必着まで

対象：昭和47年4月2日~48年4月1日生まれの人
市内に住民票のある人
内容：式典と記念講演会

松戸市成人式

輝いていきます 二十歳のあなた



期日：1月15日(成人の日)
会場：市民会館
対象：昭和47年4月2日~48年4月1日生まれの人
市内に住民票のある人
内容：式典と記念講演会

※当日は、会場周辺で交通規制が実施されます。自動車での来場はできません。

☎66-7462番

松戸市消防出初め式

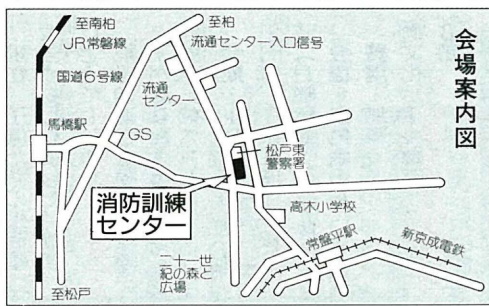
消防訓練センターで実施します

期日：1月7日(木)午前10時から(演技は11時から)

会場：消防訓練センター1
内容：はしご乗り、婦人防火クラブによる応急手当で訓練、消防音楽隊のフィードバック、企業自衛消防隊による屋内消火栓操法、消防局・消防団合同消防演習(雨天の場合、式典のみを消防局講堂で実施)

※当日は、会場付近の皆さんにご迷惑をおかけしますが、ご理解くださるようお願いいたします。

☎消防局総務課 ☎63-1111内線312番



市役所は 毎週土曜日開庁します

市立病院の外來部門は、2月6日(土)から毎週土曜日が休診になります。